

# 農林統計速報

## 乳牛養鶏ともに堅実な伸び 昭和 37 年度農家経済の動き

昭和 37 年度（37 年 4 月～38 年 3 月）1 ヶ年間の農家経済調査よりみた農家経済調査よりみた農家 1 戸平均の現金収支の概要は次のとおりである。

岡山県の 37 年度における農家現金所得は、475,364 円で、36 年度（36 年 4 月～37 年 3 月）の 439,749 円に比べ、8.1%増加したが、租税公課諸負担と家計費を差引いた経済余剰（現金差引額）は前年度の 100,631 円に比べ 2.5%増の 103,181 円と横這いであった。

### 1、農業所得

農業現金収入面では、36 年に比べ米 30%、果樹 110.7%、畜産 49.3%の上昇を示し、畜産については乳牛・養鶏部門とも堅実に伸び、麦は減少したが、農業収入全体では前年の 270,167 円を 18.1%上廻る 319,028 円となった。

これに対し農業現金支出（年々減価償却を行なう固定設備費を除いた経営経費のみ）では肥料費は、ここ数年来変らないが、雇用労賃は 35.2%増と農村基幹労働力の不足による人件費が増加しており、畜産収入の伸びに対応して飼料費が大巾に 42.6%目立って増加しているし、支出の中に占める割合も前年度の 39.1%から 43.6%と大きくなった。農業支出全体では前年度の 107,312 円に対し、137,371 円と 28%の支出増になった。

農業収入から農業支出を差引いた農業現金所得は 181,657 円で前年度を 11.5%上廻った。

### 2、農外所得

農外収入のうち賃労働・給料・俸給の計では賃金上昇もあって 11.5%増の 192,763 円となった。農外収入全体では事業収入の減少が大きく響き、前年比 98.6%の 310,531 円また農外収入から農外支出を差引いた農外所得は前年度の

276,894 円に比べ、6.1%増の 293,707 円となった。

### 3、租税公課諸負担

農外収入の増加に伴って、市町村税の漸増、各種社会保険料の増加もあって、全体では前年の 31,973 円に比べ、11.9%の 35,766 円となった。

### 4、家計支出

家計費（自家生産物の米麦・野菜・燃料などの家計仕向、減価償却を含まない）の現金支出は前年度の 307,145 円に対し 37 年度は 336,417 円と 10.9%の支出増となった。うち飲食費は食

37年度【37年4月～38年3月】農家の現金収支  
(県平均1戸当り)

収 支		37年度 37年4月 ～ 38年3月	36年度 36年4月 ～ 37年3月	前年比
		円	円	%
農 業 収 入	米	100,734	77,462	130.0
	(うち政府売)	(85,904)	(62,737)	(136.9)
	麦	19,369	21,708	89.2
	野菜	15,158	26,977	56.2
	果 樹	14,537	6,900	210.7
	工 芸 作 物	55,403	55,375	100.1
	畜 産	<b>101,116</b>	<b>67,721</b>	<b>149.3</b>
	(うち鶏・鶏卵)	(71,520)	(43,695)	(163.7)
	(うち牛乳)	(17,894)	(12,229)	(146.3)
	そ の 他	12,711	14,022	90.6
計	319,028	270,167	118.1	
農 業 支 出		137,371	107,312	128.0
農 業 所 得		<b>181,657</b>	<b>162,855</b>	<b>111.5</b>
農 外 収 入		310,531	315,090	98.6
農 外 支 出		16,824	38,196	44.0
農 外 所 得		<b>293,707</b>	<b>276,894</b>	<b>106.1</b>
農 家 所 得		<b>475,364</b>	<b>439,749</b>	<b>108.1</b>
租 税 公 課 諸 負 担		35,766	31,973	111.9
家 計 支 出	飲 食 費	81,841	77,598	105.5
	飲 食 費 以 外 の 経 費	254,576	229,547	110.9
	合 計	336,417	307,145	109.6
経 済 余 剰 (差 引 額)		<b>103,181</b>	<b>100,631</b>	<b>102.5</b>

## 岡山畜産便り 1963.08

生活の改善・物価の上昇もあって穀類を除き全般的に伸び前年比 5.5%増加した。飲食費以外の経費では、電気器具・家具・オートバイなど耐久消費財の支出が目立ち家具家財費が 24.1%と膨張しているほか、子弟の教育・保健衛生・観光ブームに乗った教養娯楽等の保険教育文化費が増加した。

以上、37年度の農家経済について現金支出面

のみについて概観したが、景気調整下にかかわらず農外所得とも順調な推移を示した。反面家計費の膨張、農外所得のウエイトが年々大きくなっていることなど、将来において農業経営の近代化・構造改善を通じて自立農家育成という目概に到達するためには多くの問題をなげかけているといえよう。

# 飼料価格（6月）

—岡山県平均—

（農林省岡山統計調査事務所調べ）

〔農村物価賃金調査—農家購入価格〕

品目	価格	前月比較	前年同月比
魚かす (九〇kgモいわし)	四、三〇〇 横バイ		—
大豆粕 (三七・五kg)	一、七二八 円安		二〇
ふすま (三〇kg俵)	八三三 円安		一〇二
米ぬか	七五三 円高		二八
小麦ぬか	七九三 円高		一〇九
〔配合〕			
育雛 (二〇kg紙袋粗上・蛋白紙)	七九 横バイ		七七
若どり (一七%以上)	七二 横バイ		九四
成鶏用 (二〇kg蛋白)	六三 横バイ		九九
乳牛用 (三〇kg粗蛋白)	九九 横バイ		九九
養豚用 (三〇kg蛋白)	九三六 横バイ		九九